

望 ま し い 経 験 表

奈良女子大学文学部附属幼稚園

望ましい経験表について

- 望ましい経験欄には、幼稚園教育要領にあげられている望ましい経験をそのままとりあげ、是非つけ加えたいものは項を散けて加えた。
- 望ましい経験を二年保育の第一年（４才）・第二年（５才）に分けて考え、できるだけ具体的に分析した。
- 年間分布の欄には、その項目の含まれている単元番号・月名を記入する。

健康

望ましい経験	二年保育第一年(4才)	年間分佈		二年保育第二年(5才)
		4才	5才	
(1) 健康生活のための、よい習慣をつける。				
1. 皮膚・髪の毛・つめなどをきれいにする。	<ul style="list-style-type: none"> a. 入浴・洗髪などをいやがらない。 b. つめきりをいやがらない。 c. 耳あかをいやがらずにとってもらう。 			<ul style="list-style-type: none"> a. 左に同じ。 b. つめが伸びたら切ってもらい、いつもきれいにしておく。 c. 左に同じ。
2. 仕事や遊びのあと、よごれた手足や顔をきれいにする。	<ul style="list-style-type: none"> a. 仕事や遊びのあと、指示されたら手足・顔をきれいにする。 b. 手が汚れたら、自分で洗う。 c. きたない手で目をこすらない。 d. ぬれた手足をよくふく。 			<ul style="list-style-type: none"> a. 仕事や遊びのあと、よごれた手足や顔をきれいにする。 b. きたない手で目をこすらない。 c. ぬれた手足をよくふく。
3. せっけんや消毒液の使い方を知る。	<ul style="list-style-type: none"> a. せっけん、消毒液を供って手を洗う。 			<ul style="list-style-type: none"> a. 左に同じ。
4. 歯をみがいたり、うがいをしたりする。	<ul style="list-style-type: none"> a. 食後、外出後にはうがいをする。 b. 歯をみがく。 			<ul style="list-style-type: none"> a. 左に同じ。 b. 左に同じ。
5. はなをかむ。	<ul style="list-style-type: none"> a. いやがらずにはなをかむ。 			<ul style="list-style-type: none"> a. はながでたらかむ。
6. 汗をふく。	<ul style="list-style-type: none"> a. 汗がでたらふく。 b. 暑い時には、指示により顔を洗う。 			<ul style="list-style-type: none"> a. 左に同じ。 b. 左に同じ。 c. 衣服をぬらさないように顔を洗う。
7. 手ぬぐいやハンカチは、きれいなものを使う。	<ul style="list-style-type: none"> a. 手ぬぐいやハンカチはきれいなものを使う。 			<ul style="list-style-type: none"> a. 手ぬぐいやハンカチがよごれたら洗ってもらう。
8. ナリ紙やハンカチをいつも持っている。	<ul style="list-style-type: none"> a. ナリ紙やハンカチをいつも持っている。 			<ul style="list-style-type: none"> a. 左に同じ。
9. はな紙や紙くずは、きめられた所に捨てる。	<ul style="list-style-type: none"> a. はな紙や紙くずは、きめられた所に捨てる。 			<ul style="list-style-type: none"> a. 左に同じ。 b. 紙くずがおちていたら、きめられた所に捨てる。
10. 使いよごした道具はきれいにしておく。	<ul style="list-style-type: none"> a. 水飲用コップ・盆・ふきん・せうきんは使用後洗っておく。 			<ul style="list-style-type: none"> a. 使いよごした用具や遊具はきれいにしておく。 b. 共用タオルなどがよごれていたなら教師に言う。
11. 水飲場や手洗場などをきれいに使う。	<ul style="list-style-type: none"> a. 手洗場・水飲場の使い方を知る。 			<ul style="list-style-type: none"> a. 手洗場・水飲場を正しく使う。 b. 手洗場・水飲場がよごれていたなら教師に言う。
12. 戸や窓を開閉して換気する。	<ul style="list-style-type: none"> a. 部屋の換気に関心をもつ。 			<ul style="list-style-type: none"> a. 左に同じ。
13. 食事の前に手を洗う。	<ul style="list-style-type: none"> a. 食事の前に手を洗う。 			<ul style="list-style-type: none"> a. 左に同じ。
14. 簡単な食事の準備やあとかたづけをてつだう。	<ul style="list-style-type: none"> a. 簡単な食事の準備やあとかたづけはなるべく自分でする。 b. 共同の食事の準備やあとかたづけをてつだう。 			<ul style="list-style-type: none"> a. 簡単な食事の準備やあとかたづけは自分でする。 b. 左に同じ。
15. 食事の前後、しばらくは静かに休む。	<ul style="list-style-type: none"> a. 間食の前後は静かに休む。 b. 食事のあとは静かに休む。 			<ul style="list-style-type: none"> a. 左に同じ。 b. 左に同じ。
16. よい姿勢で食事する。	<ul style="list-style-type: none"> a. 食事中、立ったり歩きまわったりしない。 b. らくな姿勢で食事する。 			<ul style="list-style-type: none"> a. よい姿勢で食事をする。
17. おちついてよくかみ、こぼさないで食べる。	<ul style="list-style-type: none"> a. 食物をよくかんで食べる。 b. 食事中にこぼしたら自分で始末する。 c. 床におちたものは食べないで、きめられた所にする。 			<ul style="list-style-type: none"> a. おちついてよくかんで食べる。 b. こぼさないように、気をつけて食べる。

望ましい経験	二年保育第一年(4才)	年間分布		二年保育第二年(5才)
		4才	5才	
18. 食べ物の好ききらいを言わない。	a. きらいなものも少しずつ食べるようにする。			a. きらいなものでも残さないで食べる。
19. 楽しく食事する。	a. 食事中は、あまり大きい声で話さない。 b. 口の中に食べ物を入れたままでしゃべらない。			a. 左に同じ。 b. 食事中の話題に気を付けて、楽しく話し合って食べる。
20. なるべくきまった時間に用便する。	a. 大便はなるべく登園前にすませておく。 b. 食事や仕事の前には、必ず用便する。 c. 用便にいきたくなったら、がまんしないで教師に言う。			a. 左に同じ。 b. なるべくきまった時間に用便する。
21. 便所で排便する。	a. 便所で排便する。			a. 左に同じ。
22. 便所や衣服をよごさないように用便する。	a. 便所や衣服をよごさないように用便する。 b. 排便を失敗したら、いやがらないで教師に言い、衣服をかえてもらう。 c. 便所に行く時は下靴をはく。			a. 左に同じ。 b. 左に同じ。 c. 便所がよごれていたら教師に言う。 d. 便所に行く時は下靴をはく。
23. 用便後の始末をじょうずにする。	a. 用便後は必ず紙を使い、自分で始末をする。 b. 用便後は、便所の戸をしめる。			a. 左に同じ。 c. 便所に入る時は、ノックをする。
24. 用便のあと、手を洗う。	a. 用便のあと、消毒液を使って手を洗う。			a. 左に同じ。
25. できるだけ自分で衣服を着たり脱いだりする。	a. 衣服の着脱は、できるだけ自分でする。 b. 衣服の着脱が自分でできない時は教師に言い、てっだってもらう。			a. 衣服の着脱は自分でする。 b. 衣服の着脱が自分でできない時は友達にてっだってもらう。
26. 清潔でさっぱりした衣服を着る。	a. 衣服などがぬれたり、よごれたりしたら教師に言う。			a. 衣服をなるべくよごさないように気をつける。 b. 衣服など、ぬれたり、よごれたりしたら教師に言う。
27. 衣服をきちんと身につける。	a. 衣服をきちんと身につける。 b. 靴は左右をまちがえずにはく。 c. 衣服が破れたり、ボタンがとれたりしたら教師に言う。			a. 左に同じ。 b. ボタン・スナップなどがはずれたら自分でかける。
28. 衣服を着すぎたり、薄着になりすぎたりしない。	a. 寒くてもあまり厚着をしない。 b. 寒いときには、教師に告げて衣服の調節をしてもらう。 c. 暑いときには、上着をぬぐ。			a. 自分で衣服を調節する。
29. 適切な服装で、仕事や遊びをする。	a. 室内では上ぐつをはく。 b. 室内では、帽子、オーバー、手袋などをぬぐ。 c. 仕事をするときは、スモックを着る。			a. 仕事をするときは、スモックを着る。 b. 室内では上ぐつをはく。
30. なるべく戸外で遊ぶ。	a. なるべく戸外で遊ぶ。 b. 雨の中で遊ばない。			a. 左に同じ。 b. 左に同じ。
31. 日光にあたる。	a. 日光にあたる。			a. 左に同じ。
32. 炎天下では、帽子をかぶる。	a. 炎天下では、帽子をかぶる。			a. 左に同じ。

望ましい経験	二年保育第一年(4才)	年間分布		二年保育第二年(5才)
		4才	5才	
33. 炎天下や寒い所で、長遊びをしない。	a. 炎天下や寒い所で、長遊びをしない。 b. 直射日光の所や、暗い所で、本をみたり、絵をかいたりしない。			a. 左に同じ。 b. 左に同じ。
34. 疲れたら休む。	a. 疲れたら休む。			a. 左に同じ。
35. 運動や食事のあと、静かに休む。	a. 運動のあと、静かに休む。			a. 左に同じ。
36. 楽な姿勢で休む。	a. 楽な姿勢で休む。			a. 左に同じ。
37. 休むときは、静かにする。	a. 休むときは、静かにする。			a. 左に同じ。
38. 午睡するときは、早く静かになる。	a. 午睡のときは、ふとんの上で遊んだり、あばれたりしない。			a. 午睡するときは、皆に迷惑をかけないように静かにする。
39. 午睡時間中、候所に行かないでもいいようにする。	a. 午睡時間の前に用候する。			a. 午睡時間中なるべく候所にいかないようにする。
(2) いろいろな運動や遊びをする。				
1. 元気にかけたり、とんだり、はねたりする。	a. 元気にかけたり、とんだり、はねたりする。			a. 左に同じ。
2. いろいろな形で歩いたり、走ったり、とんだりする。	a. いろいろな形で歩く。 (前歩き、後歩き) b. いろいろな形で、走ったり、とんだりする。 (かけあし、片足とび、両足とび、スキップ、前けり、後けり)			a. いろいろな形で歩く。 (前歩き、後歩き、横歩き、つま先歩き) b. いろいろな形で、走ったりとんだりする。 (かけ足、片足とび、両足とび、スキップ、前けり、後けり、ギャロップホップ) c. いろいろな形を組合せて、歩いたり走ったり、とんだりする。
3. すべり台、ぶらんこ、伏鉄棒、ジャングルジム、砂遊場、固定円木、横木、メリーゴーラウンドなどで遊ぶ。	a. すべり台、ぶらんこ、ジャングルジム、砂遊場、固定円木、横木、メリーゴーラウンドなどで遊ぶ。 b. 伏鉄棒、クライムジム、マット、シーリーなどに親しむ。			a. すべり台、ぶらんこ、ジャングルジム、砂遊場、固定円木、横木、メリーゴーラウンド、伏鉄棒、クライムジム、マット、シーリー、雲梯、フリヒ、平均台などで遊ぶ。
4. 箱車などの乗物で遊ぶ。	a. 箱車、三輪車などで遊ぶ。			a. 箱車、三輪車、自転車などで遊ぶ。
5. なわとび、たまなげ、雪遊び、鬼遊びなどをする。	a. 鬼ごっこ、かくれんぼ、かごめなどをする。 b. 雪遊びをする。 c. プール遊びをする。			a. 左に同じ。 b. 左に同じ。 c. 左に同じ。 d. なわとび、たまなげ、などをする。
6. 鈴わり、綱ひき、たまなげ、など簡単なゲームをする。	a. たまひねなどの簡単なゲームをする。			a. 鈴わり、綱ひき、たまなげなどのゲームをする。
7. かけっこ、まりなげ、その他いろいろな競走をする。	a. かけっこ、まりなげなどの競走をする。			a. 左に同じ。
8. 歌や曲に合わせて、律動的に動く。	a. 歌や曲に合わせて律動的に動く。			a. 左に同じ。
9. 正しい姿勢で歩いたり腰かけたりする。	a. 正しい姿勢で歩いたり腰かけたりする。			a. 左に同じ。
(3) 伝染病、その他の病気にかからないようにする。				
1. 指やおもちゃなどを口に入れない。	a. 指やおもちゃなどを口に入れない。			a. 左に同じ。

望ましい経験	二年保育第一年(4才)	年間分布		二年保育第二年(5才)
		4才	5才	
<p>2. ハンカチや歯ブラシなどは、自分のものを使う。</p> <p>3. 予防注射や身体検査を受ける。</p> <p>4. 身長・体重測定などに興味をもつ。</p> <p>5. ほこりやごみの多い所で遊ばない。</p> <p>6. からだのぐあいが悪くなったときは、すぐ教師に知らせ、手当を受ける。</p> <p>7. せきやくしゃみのでるときは、ハンカチなどで口をふさぐ。</p> <p>(4) 設備や用具をたいせつに扱い、じょうずに使う。</p> <p>1. 運動の設備や用具の使い方を守る。</p> <p>2. いろいろな遊具を、いためないように使う。</p> <p>3. いろいろな遊具を、分け合って使う。</p> <p>4. 使用した用具や遊具は、きめられたとおり始末する。</p> <p>(5) けがをしないようにする。</p> <p>1. 危害を与える動物などに近寄らない。</p> <p>2. 遊び場や遊び方のきまりを守って危険を防ぐ。</p> <p>3. ガラスの破片や、こわれた道具など、危険な物があったら、おとなに知らせる。</p> <p>4. はさみや のこぎりなどの危険を伴う用具は、きまりを持って使う。</p>	<p>㊦ くさったものや、不潔なものは口に入れない。</p> <p>㊤ ハンカチや歯ブラシなどは、自分のものを使う。</p> <p>㊤ 予防注射や身体検査はいやがらないで受ける。</p> <p>㊦ 検便を受ける。</p> <p>㊤ 駆虫剤をいやがらないで飲む。</p> <p>㊤ 身長・体重測定などをいやがらないで受ける。</p> <p>㊤ ほこりやごみの多い所で遊ばない。</p> <p>㊤ からだのぐあいが悪くなったときはいやがらないで、手当を受ける。</p> <p>㊦ からだのぐあいが悪くなったときはすぐに教師に知らせる。</p> <p>㊤ せきやくしゃみのでるときは、ハンカチなどで口をふさぐ。</p> <p>㊤ 運動の設備や用具の使い方を知る。</p> <p>㊤ こわれた遊具は、そのまま使わずに教師に知らせる。</p> <p>㊤ 友だちの使っている遊具は、むりにとらない。</p> <p>㊤ 使用した用具や遊具は、あと始末をする。</p> <p>㊤ 危害を与える動物・虫などに近寄らない。</p> <p>㊦ 有害な植物にさわらない。</p> <p>㊤ 教師の目のとどかない所では遊ばない。</p> <p>㊦ 遊具を使うとき、危い使い方をしない。</p> <p>㊤ 棒きれなどを持って遊ばない。</p> <p>㊤ ストープのそばで、セルロイドなどもえやすいおもちゃを持って遊ばない。</p> <p>㊤ ガラスの破片や、こわれた道具など危険な物があったら教師に知らせる。</p> <p>㊤ はさみを持って歩いたり ぶりまわしたりしない。</p> <p>㊦ 危険な用具は、きまりを持って使う</p>			<p>㊦ 左に同じ。</p> <p>㊤ 左に同じ。</p> <p>㊤ 予防注射身体検査に興味をもつ。</p> <p>㊦ 左に同じ。</p> <p>㊤ 駆虫剤を飲む。</p> <p>㊤ 身長・体重測定などに、興味を持つ。</p> <p>㊤ 左に同じ。</p> <p>㊤ からだのぐあいが悪くなったときはすぐに教師に知らせ、手当を受ける。</p> <p>㊤ 左に同じ。</p> <p>㊤ 運動の設備や用具の使い方を守る。</p> <p>㊤ 遊具をいためないように使う。</p> <p>㊦ 遊具や用具がこわれたら、すぐ教師に知らせる。</p> <p>㊤ 遊具は分け合い、順番に使う。</p> <p>㊤ 使用した用具や遊具は、きめられたとりに始末する。</p> <p>㊤ 左に同じ。</p> <p>㊦ 左に同じ。</p> <p>㊤ 危険な場所では遊ばない。</p> <p>㊦ 危険な遊び方をしない。</p> <p>㊤ 乱暴な遊びをしない。</p> <p>㊤ 左に同じ。</p> <p>㊤ ガラスの破片や、こわれた道具など危険な物があったら、教師に知らせて片づける。</p> <p>㊤ 木工用具などは、きまりを持って使う。</p>

望ましい経験	二年保育第一年(4才)	年間分布		二年保育第二年(5才)
		4才	5才	
5. 交通のきまりを守って歩く。	<ul style="list-style-type: none"> a. 交通のきまりを守って歩く b. 道路を歩くときは、ぶさけない。 c. 道路では走ばない。 			<ul style="list-style-type: none"> a. 左に同じ。 b. 左に同じ。 c. 左に同じ。
6. 乗り物には、順番を守って乗ったり、おりたりする。	<ul style="list-style-type: none"> a. 乗物の乗り降りの仕方を知る。 b. 乗物には、順番を守って、乗り降りする。 c. 乗物の窓から手や顔を出さない。 d. 乗物の中で、ぶさけたり、走りまわったりしない。 			<ul style="list-style-type: none"> a. 乗物には、順番を守って、乗り降りする。 b. 乗物の窓から、手や顔を出さない。 c. 乗物の中でぶさけたり、走りまわったりしない。
7. 火事や地震のときは、教師のさしずに従い、静かに早く安全な場所へ移る。	<ul style="list-style-type: none"> a. 火事や地震のときは、教師のさしずに従い、早く集り、早く避難する。 			<ul style="list-style-type: none"> a. 火事や地震のときは、持物、はき物にこだわらないで、担任のもとに早く集り、早く避難する。
8. きり傷やかすり傷など、けがをしたら、すぐに手当を受ける。	<ul style="list-style-type: none"> a. けがをしたら、教師に言い、いやがらずに手当を受ける。 			<ul style="list-style-type: none"> a. 左に同じ。

社 会

望ましい経験	二年保育第一年(4才)	年間分布		二年保育第二年(5才)
		4才	5才	
(1) 自分でできることは自分でする。				
1. ひとりで衣服を着たり、脱いだりはきものをはいたりする。	<ul style="list-style-type: none"> a. 衣服はできるだけ自分で着脱し、できない場合は、教師に告げる。 b. 脱いだ衣服はまとめて置く。 c. はきものは、自分できめられたところに始末する。 			<ul style="list-style-type: none"> a. 衣服は自分で着脱し、できない場合は友だち同志で助け合う。 b. 脱いだ衣服や、はきものはきちんと整理する。
2. 仕事や遊びに使うものは、自分で用意をしたり、かたづけたりする。	<ul style="list-style-type: none"> a. 使った遊具は、きめられた場所に自分でかたづける。 b. 仕事や遊びの用意、あとかたづけが自分でできない場合は、教師や友だちに手伝ってもらう。 			<ul style="list-style-type: none"> a. 仕事や遊びに使うものは、自分で用意する。 b. 仕事や遊びに使ったものはきちんと整理してかたづける。 c. 仕事や遊びに自分が使ったものでなくても手伝ってかたづける。
(2) 仕事をする				
1. 仕事を熱心にする。	a. 仕事を熱心にする。			a. 左に同じ。
2. 仕事をくふうしてする。	a. 仕事をくふうしてする。			a. 左に同じ。
3. 仕事を完成する。	a. 仕事を仕上げようとする。			a. 最後まで仕事をやりとげる。
4. 仕事をやりそこねたら、またやりなおす。	a. 仕事をやりそこねても、やりなおそうとする。			a. 仕事をやりそこねたら、またやりなおす。
5. 進んで仕事を手伝う。	a. 教師や友だちの仕事を手伝う。			a. 教師や友だちの仕事を進んで手伝う。
(3) きまりを守る。				
1. 自分の持物、幼稚園の遊具や道具などを、きまった場所に置く。	<ul style="list-style-type: none"> a. 自分の持物の置場所を知り、きまった場所に置く。 b. 幼稚園の遊具や道具などの置場所を知り、きまった場所に置く。 			<ul style="list-style-type: none"> a. 左に同じ。 b. 幼稚園の遊具や道具などを、きまった場所に整理して置く。
2. 遊びや仕事のきまりを守る。	<ul style="list-style-type: none"> a. 遊びや仕事のきまりを知る。 b. 遊びや仕事のやり方や順番を守る。 			<ul style="list-style-type: none"> a. 遊びや仕事のきまりを守る。
3. 幼稚園に来たとき、帰るときにあいさつをする。	a. 幼稚園に来たとき、帰るときにあいさつをする。			a. 左に同じ。
4. ヘヤの中や廊下のきまりに従う。	<ul style="list-style-type: none"> a. ヘヤのなかや廊下は走らない。 b. 机・椅子・窓などにのぼらない。 c. 席を立つ時は椅子の始末をする。 			<ul style="list-style-type: none"> a. 左に同じ。 b. 戸やカーテンは開けたら閉める。 c. ヘヤをきちんと整理する。
5. 特別な場所へ行くときは、どこへ行くかを告げ、許しを得る。	<ul style="list-style-type: none"> a. 便所などに行くときは教師に告げる。 b. 登園したら門の外へは自分勝手に出ない。 			<ul style="list-style-type: none"> a. 特別な場所へ行くときは、どこへ行くかを告げ許しを得る。
6. 教師や友だちとの約束を守る。	a. 教師との約束を守る。			a. 教師や友だちとの約束を守る。
7. みろくさをしない。	a. 通園の途次には友だちの家や店屋に寄らない。			a. 左に同じ。
8. きめられたとおり、道路を往復する。	<ul style="list-style-type: none"> a. きめられた道を登降する。 b. 散園途次よそへ寄る時は教師に告げる。 			<ul style="list-style-type: none"> a. 左に同じ。 b. 左に同じ。
9. 時間のきまりを守る。	<ul style="list-style-type: none"> a. 幼稚園できめられたレコードの合図を守る。 b. 起床起床食時間などの時間を守る。 			<ul style="list-style-type: none"> a. 幼稚園での時間のきまりを守る。 b. 左に同じ。

望ましい経験	二年保育第一年(4才)	年間分布		二年保育第二年(5才)
		4才	5才	
(4) 物を大切に使う				
1. ひとのものを扱うときは、許しを得る。	a. 自分の物と、ひとの物との区別を知る。			a. ひとの物を扱うときは許しを得る。
2. 仕事や遊びの道具を正しくたいせつに使う。	a. 道具、遊具の使い方を知る。 b. 道具、遊具を大切に使う。			a. 仕事や遊びの道具を正しくたいせつに使う。 (5)の10に含む。
3. 共同の道具や遊具は、みんなで公平に使う。	(5)の10に含む			
4. 色紙や絵の具など、材料をむだに使わない。	a. 色紙などの材料を大切に使う。			a. 色紙などの材料は、計画して必要なだけを使う。 b. 残った材料で使えるものは、整理する。
5. 物を紛失しないように気をつける。				a. 物を紛失しないように気をつける。
6. 物を紛失したときは、すぐにその旨を届ける。	a. 物を紛失したときは、すぐにその旨を届ける。			a. 左に同じ。
7. 落とし物は、拾ってすぐに届ける。	a. 落とし物を拾ったら、教師に届ける。			a. 左に同じ。 b. 落とし物を拾った時、持主がわかったら返してあげる。
8. 水を無駄に使わない。	a. 水道を使ったあとは、栓をしめる。			a. 左に同じ。 b. 水を無駄に使わない。
(5) 友だちと仲よくしたり、協力したりする。				
1. 友だちと仲よく遊ぶ。	a. 友だちと一しょに遊ぶ。 b. 友だちのいやがることをしない。			a. 友だちと仲よく遊ぶ。 b. けんかがおきた場合は、話し合って自分たちで解決する。
2. だれとでも仲よくする。	a. 友だちの好ききらいをいわない。 b. だれとでも手をつなぐ。			a. 一人ぼっちの友だちをさそってあげる。 b. 特定の友だちをのけものにしない。 c. 他の組の友だちとも仲よく遊ぶ。 d. 年少組の友だちもさそって遊ぶ。 a. 左に同じ。
3. 友だちがほめられたら、みんなで喜んであげる。	a. 友だちがほめられたら、みんなで喜んであげる。			b. 友だちがよいことをしたら、ほめてあげる。 a. 左に同じ。
4. 困っている友だちを見たら、助けてあげる。	a. 困っている友だちを見たら、教師に告げる。 b. 困っている友だちを見たら、できることは手伝ってあげる。			b. 困っている友だちを見たら、助けてあげる。 a. 左に同じ。
5. 親切にしてもらったら「ありがとう」をいう。	a. 親切にしてもらったら「ありがとう」をいう。			
6. 友だちの仕事や遊びのじゃまをしない。	a. 友だちの仕事や遊びのじゃまをしないように気をつける。			a. 友だちの仕事や遊びのじゃまをしない。
7. あやまって迷惑をかけたたらすぐあやまる。	a. 迷惑をかけたときは「ごめんなさい」をいう。			a. 迷惑をかけたたら、すぐあやまる。
8. 友だちのあやまちを互に許し合う。	a. 「ごめんなさい」といわれたら、許してあげる。 b. 友だちのつげろをしない。			a. 友だちのあやまちを非難しない。 b. 友だちや教師とあやまちの原因について話し合う。

望ましい経験	二年保育第一年(4才)	年間分布		二年保育第二年(5才)
		4才	5才	
9. グループに割り当てられた仕事はみんなで協力する。	<ul style="list-style-type: none"> a. 当番の仕事を熱心にする。 b. 当番の仕事は皆で助け合う。 c. 友だちと相談して仕事をする。 			<ul style="list-style-type: none"> a. 当番の仕事は皆で助け合う。 b. グループの仕事は皆で話し合う。 c. グループ内の役割をはたす。 d. 協力のせいかを書きあう。
10. 仕事や遊びの道具を独占しないでみんなで順番に使う。	<ul style="list-style-type: none"> a. 遊具や道具はひとり占めしない。 b. 遊具や道具を友だちが使っているときは順番をまつ。 c. 遊具や道具をゆずり合って使う。 d. 遊具や道具の必要なときは教師に告げる。 			<ul style="list-style-type: none"> a. 遊具や道具は相談して分けあったり代りあったりして使う。
11. リーダーになったり、従う人になったりする。	<ul style="list-style-type: none"> a. リーダーになったり、従う人になったりする。 			<ul style="list-style-type: none"> a. 話し合って役目を代りあう。 b. リーダーは勝手なことをせずに人の意見を十分に聞く。 c. リーダーのじやまをせずに助ける。
(6) 人々のために働く身近の人々を知り親しみや感謝の気持ちをもつ。				
1. 幼稚園には、園長その他の教師や働く人のいることを知る。	<ul style="list-style-type: none"> a. 幼稚園で世話をしてくれる人たちを知る。 			<ul style="list-style-type: none"> a. 幼稚園で世話になる人たちの仕事を調べる。
2. 自分たちは、親や幼稚園の教師をはじめ、多くの働く人々の世話になっていることを知り感謝の気持ちを持つ。	<ul style="list-style-type: none"> a. 家庭や幼稚園で世話になる人々に感謝の気持ちをもつ。 			<ul style="list-style-type: none"> a. 左に同じ。
3. 郵便配達・車掌・巡査・農夫など身近な働く人々に親しみをもつ。	<ul style="list-style-type: none"> a. 身近に働く人々の仕事を知る。 b. 身近に働く人々に感謝の気持ちをもつ。 			<ul style="list-style-type: none"> a. 左に同じ。 b. 近隣社会に働く人々に感謝の気持ちをもつ。
4. 停車場・郵便局・消防署・工場・商店などを見に行く。	<ul style="list-style-type: none"> a. おもちゃや、やおや、花やなどを見に行く。 			<ul style="list-style-type: none"> a. 駅、郵便局、消防署、工場、商店などを見に行く。
5. ままごと、乗物ごっこ、売屋ごっこなどのごっこ遊びをする。	<ul style="list-style-type: none"> a. ままごと、乗物ごっこ、売屋ごっこなどのごっこ遊びをする。 			<ul style="list-style-type: none"> a. 左に同じ。
(7) 身近にある道具や機械を見る。				
1. 自転車・電車・汽車・自動車・飛行機などを見る。	<ul style="list-style-type: none"> a. 自転車・電車・汽車・自動車・飛行機などを見る。 			<ul style="list-style-type: none"> a. いろいろの乗物の種類を知る。
2. 乗物が、人や物を運んでくれることを知る。	<ul style="list-style-type: none"> a. 乗物が人や物を運んでくれることを知る。 			<ul style="list-style-type: none"> a. 左に同じ。
3. 建造物やいろいろな道具、機械類に関心を寄せる。	<ul style="list-style-type: none"> a. 自分の家や、家の中の身近な道具、機械などに関心をもち。 			<ul style="list-style-type: none"> a. 建造物やいろいろな道具、機械等がそれぞれ生活に役立っていることを知る。
(8) 幼稚園や家庭や近隣で行われる行事に興味や関心をもつ。				
1. 遠足・運動会・発表会・誕生会・ひな祭りなど、幼稚園の行事に喜んで参加する。	<ul style="list-style-type: none"> a. 幼稚園行事に興味や関心をもつ。 b. 幼稚園行事に喜んで参加する。 c. 集会に参加するときは解かにする。 d. 教師や友だちの誕生を祝う。 			<ul style="list-style-type: none"> a. 幼稚園行事の意味を知る。 b. 左に同じ。 c. 左に同じ。 d. 左に同じ。
2. 近くの学校で催される運動会などの行事を見に行ったり参加したりする。	<ul style="list-style-type: none"> a. 近くの小学校で催される運動会などの行事を見に行ったり参加したりする。 			<ul style="list-style-type: none"> a. 左に同じ。
3. みんなといっしょに国の祝日などを祝う。	<ul style="list-style-type: none"> a. 国の祝日についての話を聞く。 			<ul style="list-style-type: none"> b. 町の行事や催し物を見る。 a. 左に同じ。

自然

望ましい経験	二年保育第一年(4才)	年間分布		二年保育第二年(5才)
		4才	5才	
(1) 身近にあるものを見たり、聞いたりする。				
1. 花や、草や、木などを見て話す。	<ul style="list-style-type: none"> a. 花や、草や、木などを見る。 b. 身近な花や、草や、木などの名前を知る。 c. いろいろの花や、草や、木のあることを知る。 d. 花や、草や、木などについてわからないことを聞く。 		<ul style="list-style-type: none"> a. 花や、草や、木などを注意して見る。 b. 花や、草や、木などのちがいに気づく。 c. 花や、草や、木などについて知っていることを話す。 d. 左に同じ。 	
2. 飼育している金魚・小鳥・こん虫・にわとり、うさぎなどを見て話す。	<ul style="list-style-type: none"> a. 飼育している動物を見る。 b. うさぎ・はと・あひるなどと遊ぶ。 c. 飼育している動物の形や運動の様子について話し合う。 		<ul style="list-style-type: none"> a. 飼育している動物を注意して見る。 b. 飼育している動物の形や運動の様子などについてくわべたり話合ったりする。 	
3. ちょう、とんぼ、ありの様子を見る。	<ul style="list-style-type: none"> a. 身近にいる虫の様子を見る。 		<ul style="list-style-type: none"> a. 虫の生態、生活を観察し、わからないところは質問する。 	
4. 動植物の成長や変化を継続的に見ようとする。	<ul style="list-style-type: none"> a. 植物の成長や変化に関心を持つ。 b. 動物の成長や変化に関心を持つ。 		<ul style="list-style-type: none"> a. 植物を継続的に観察し、成長や変化に気づく。 b. 動物の生態や生活に関心をもつ。 c. 動物の成長や変化に気づく。 	
5. 朝日・夕日・月・星などを見る。	<ul style="list-style-type: none"> a. 太陽・月・星などを見る。 		<ul style="list-style-type: none"> a. 左に同じ。 	
6. 雲・雨・雪・にじ・嵐などに注意を向ける。	<ul style="list-style-type: none"> a. 雲・雨・雪・にじなどに気づく。 b. 雪氷などで遊ぶ。 		<ul style="list-style-type: none"> a. 左に同じ。 b. 雪氷などで実験あそびをする。 	
7. 山、川、海を見る。	<ul style="list-style-type: none"> a. 山・川・海などを見る。 b. 近くの山川にあそびに行く。 		<ul style="list-style-type: none"> a. 左に同じ。 b. 左に同じ。 c. 山・川・海などについて経験したことに気づいたことを話し合う。 	
8. 虫や鳥の鳴き声を聞く。	<ul style="list-style-type: none"> a. 虫や鳥の鳴き声を聞く。 		<ul style="list-style-type: none"> a. 虫や鳥のなき声を聞きそのちがいに気づく。 	
9. いろいろな音を聞き分ける。	<ul style="list-style-type: none"> a. いろいろな音を聞く。 		<ul style="list-style-type: none"> a. いろいろな音の違いを聞き分ける。 	
10. 物の遠近・方向・高低・位置・速度などを注意したり、比べたりする。	<ul style="list-style-type: none"> a. 身近な場所の遠近に気づく。 b. 自分の前後上下左右を知る。 c. 身近な物の高低速度を比べる。 		<ul style="list-style-type: none"> a. 物の遠近に気づく。 b. 自分の前後左右上下を正しく知る。 c. 物の高低速度を比べる。 	
(2) 動物や植物の世話をする。				
1. 種をまいたり、苗を植えたり水をやったりする。	<ul style="list-style-type: none"> a. 種まき苗うえ水やりを見たり手伝ったりする。 		<ul style="list-style-type: none"> a. 自分で種をまいたり、苗を植えたりする。 b. 水や肥料をやる。 	
2. 花壇の草取りを手伝う。	<ul style="list-style-type: none"> a. 花壇の草取りを手伝う。 		<ul style="list-style-type: none"> a. 左に同じ。 	
3. おたまじゃくし、金魚・小鳥・虫などをいたわる。	<ul style="list-style-type: none"> a. 飼育している動物に餌をやったりして世話をする。 b. 小動物をむやみにいじめない。 		<ul style="list-style-type: none"> a. 左に同じ。 b. 身近な動物にいたわりの気持ちをもつ。 	
4. 動物の親が子をいたわって育てるところに気づく。	<ul style="list-style-type: none"> a. 動物の親が子をいたわって育てるところに気づく。 		<ul style="list-style-type: none"> a. 左に同じ。 	
5. 動物の食べ物がいりいり違うことに気づく。	<ul style="list-style-type: none"> a. 身近な動物の食べ物のちがいに気づく。 		<ul style="list-style-type: none"> a. 動物によって、食べ物が違うことを知る。 	

望ましい経験	二年保育第一年(4才)	年間分布		二年保育第二年(5才)
		4才	5才	
6. 木や草花を、むやみに折ったり摘んだりしない。	a. 木や草花をむやみに折ったり、摘んだりしない。			a. 左に同じ。
(3) 身近な自然の変化や美しさに気づく。				
1. 四季の変化の様子を見る。	a. 暑さ寒さによる生活の変化を知る。 b. 季節による植物の変化とその美しさに気づく。			a. 左に同じ。 b. 左に同じ。 c. 四季の気象の変化に気づく。 d. 日の出と日の入りなどについて話し合う。 e. 日なたと日かげを比べてその違いに気づく。 c. 日蝕などを見る。 d. 暖かい日と寒い日比べる。 e. 晴れた日曇りや雨・風の日の違いに気づく。 a. 左に同じ。 b. 左に同じ。 c. 山・海・川・天体などの美しさについて話し合う。 d. 身近な草花、昆虫などの成長や変化を知る。 e. 晴れた日や雨の日などのしるしをつける。
2. 日の出と日の入り、日なたと日かげを比べる。	a. 太陽の話を聞く。 b. 日なたや日かげの明るさや暖かさの違いに気づく。			
3. 暖かい日と寒い日、晴れた日と曇りや雨、風の日などを比べる。	a. 暖かい日と寒い日、晴れた日と曇りや雨、風の日などの違いに気づく。			
4. 山、海、川、動植物、天体の美しさを観察する。	a. 動植物の美しさに気づく。 b. 山や公園の美しい景色を見る。			
5. おたまじやくしなどの変化を見たり絵にかいたりする。				
6. 晴れた日や雨の日などのしるしをつける。				
(4) いろいろなものを集めて遊ぶ。				
1. 木の葉・木の実・貝殻・小石などを集めて遊ぶ。	a. 木の葉・木の実・小石などを集めて遊ぶ。			a. 左に同じ。
2. いろいろ集めたものを、友だちと見せ合ったり、話し合ったりする。	a. 自分で見つけた珍しいものを教師や友だちに見せて話し合う。			a. 左に同じ。
3. 物の大小・軽重・数量・形などを比べる。	a. 物の大小・量の多少を比べる。 b. 物の形の違いに気づく。			a. 物の大小・軽重を比べる。 b. 物の形の違いを知る。 c. 物の数量に関心をもつ。 d. 集めたものを整理して展示する。 e. 集めたもののでしるしを工夫する。
4. 集めたものの展示をする。	a. 集めたものの展示をする。			
5. 集めたもののでしるし方を考える。	a. 集めたもののでしるし方を考える。			
(5) 機械や道具を見る。				
1. 機関車や自動車などを興味をもって見る。	a. 機関車や自動車などを興味をもって見る。			a. 機関車や自動車などの形や種類などに関心をもって見る。 d. おもちゃの構造に関心をもって内部を観察する。 e. 機関車や自動車などの機能や構造などに関心をもち話し合う。 a. 左に同じ。
2. おもちゃなどの構造に関心をもつ。	a. 動くおもちゃに関心をもつ。			
3. 木製品・金属製品の区別に気づく。	a. 機械や道具の木製品・金属製品の区別に気づく。			
4. 磁石、虫めがねなどを使って遊ぶ。	a. 磁石、虫めがねなどをを使って遊ぶ。 b. 磁石、虫めがねなどの作用に疑問をもつ。			a. 虫めがねでいろいろのものを見る。 b. 磁石、虫めがねの作用を遊びに利用する。

言語

望ましい経験	二年保育第一年(4才)	年間分布		二年保育第二年(5才)
		4才	5才	
(1) 話をする。				
1. 名まえを呼ばれたり、仕事を言いつけられたとき、返事をする。	a. 教師に呼ばれたら返事をする。 b. 友だちに呼ばれたら返事をする。 c. 仕事を言いつけられたとき返事をする。			a. 教師や友だちに呼ばれたら、返事をする。 b. 仕事を言いつけられたとき返事をする。
2. 簡単な問に答える。	a. 簡単な問に答える。			a. 問われたときは、何でもはっきり答える。
3. 自分の名まえや住所、学級の名、教師の名などをいう。	a. 自分の名まえや、住所などをいう。 b. 学級の名、教師の名などをいう。			a. 名まえ、住所、学級の名、教師の名などは、正しく、はっきりいう。 b. 父母の名、職業、家の様子などをいう。
4. 簡単な日常のあいさつ用語を使う。	a. おはよう、さようなら、ありがとうなどの簡単なあいさつ用語を使う。			a. 左に同じ。 b. 友だちどうしもあいさつし合う。
5. さのうあったことや、登園の途中で見たことなどを、みんなの前で話す。	a. さのうあったことや、登園の途中であったことなどを教師に話す。 b. 見たこと、思ったことを、みんなの前で話す。			a. 経験したこと、感じたことをみんなの前で話す。 b. 経験したこと、感じたことを、順序を考えながら、くわしく話す。
6. 友だちの名を正しく呼ぶ。	a. 友だちの名まえをおぼえる。 b. 友だちの名まえを、正しく呼ぶ。			a. 友だちの名まえを正しく呼ぶ。
7. 友だちといっしょに話し合う。	a. 小グループ(3人)で自由に話し合う。			a. 6人位のグループの中で簡単なことを話し合う。 b. 教師と共にみんなで話し合う。
8. 相手の顔を見ながら話す。	a. 相手の顔を見ながら話す。			a. 左に同じ。
9. ひとの話が終わってから話す。	a. ひとの話が終わってから話す。			a. 左に同じ。
10. ひとから聞いた話を、ほかのひとに話して聞かせる。	a. ひとから聞いた簡単な話を、ほかのひとに話す。			a. ひとから聞いた簡単な話をよくわかるようにひとに話す。 b. 自分で作った話を、ほかのひとに聞かせる。
11. ことは遊びをする。	a. 頭字あつめ、しりとりなどのことは遊びをする。			a. 伝言あそび、なせなせ、かるた遊びなどのことは遊びをする。
12. 疑問や興味をもつものについて若洗に質問する。	a. 身近に感じたことは何でも聞く。			a. 身近に感じたことは、何でも話す。 b. 疑問や興味をもつものについて若洗に質問する。
13. 教師の指導(表現意欲を害しない程度)に従い、正しいことばや語調で話す。	a. はっきりした声で話す。 b. 教師の指導に従いなるべく正しいことばをつかう。			a. 教師の指導に従い、進んで正しいことばで話す。 b. 適当な音量で話す。
(2) 話を聞く。				
1. 教師や友だちの話を聞いたり、友だちどうしの話合いを聞く。	a. 教師の話を聞く。 b. 友だちの話を聞く。 c. 友だちどうしの話合いを聞く。			a. 教師や友だちの話を聞く。 b. 友だちどうしの話合いを聞く。
2. ラジオや教師の童話などを喜んで聞く。	a. 教師の童話などを喜んで聞く。 b. ラジオの童話などを喜んで聞く。 c. 園内放送を注意して聞く。			a. 童話の内容を理解して聞く。 b. 園内放送を注意して聞く。
3. 多くの友だちといっしょに聞く。	a. 多くの友だちといっしょに話を聞く。			a. 多くの友だちといっしょに話を聞く。
4. 話をする人の方へ向いて聞く。	a. 話をする人の方へ向いて聞く。			a. 左に同じ。

望ましい経験	二年保育第一年(4才)	年間分布		二年保育第二年(5才)
		4才	5才	
<p>5. いたづらや、私語をしないうで静かに聞く。</p> <p>6. 幼児語、方言、なまりや下品なことばと、正常なことばとの区別をだんだんに聞き分ける。</p> <p>(3) 絵本、紙芝居、劇、幻燈、映画などを楽しむ。</p> <p>1. 絵本を喜んで見る。</p> <p>2. 絵本について、教師や友達と話し合う。</p> <p>3. 紙しばいや人形しばいをしたり、見たりする。</p> <p>4. 劇や幻燈、映画などを見る。</p> <p>5. 劇遊びをして、自分の受け持つせりふをいう。</p> <p>6. 多くの友達と一しょに劇や映画を静かに見る。</p> <p>7. 紙しばい、人形しばい、劇、幻燈、映画などを見たあとで、感じたことを発表する。</p> <p>(4) 数量や、形、位置や速度などの概念を表わす簡単な日常用語を使う。</p> <p>1. グループの友だちの人数を、数える。</p> <p>2. ひつふ、ふたつ、一、二番目を使い分ける。</p> <p>3. 日常経験する事物について、数、長さ、広さ、高さ、重さ、形などを表わす簡単な日常用語を使って話す。(いくつ、なんにん、なんびき、ながい、みじかい、ひろい、せまい、たかい、ひくい、おもい、かるい、まるい、しかく など)</p>	<p>a. いたづらや、私語をしないうで静かに聞く。</p> <p>a. 正しいことばを聞く。</p> <p>a. 絵本を喜んで見る。</p> <p>a. 絵本について教師と話し合う。</p> <p>b. 絵本を見て、いろいろな話を自由にする。</p> <p>a. 紙しばいや、人形しばいを見る。</p> <p>b. 紙しばいや、人形しばいをしてみようとする。</p> <p>a. 劇や幻燈、映画、テレビなどを見る。</p> <p>a. 喜んで劇遊びをする。</p> <p>b. 友達と一しょに劇のせりふをいう。</p> <p>c. 劇のせりふを一人でもいえるようにする。</p> <p>a. 友達と一しょに劇や映画を見るときは、立ったり、歩いたり、さわがしくしたりしない。</p> <p>a. 紙しばい、人形しばい、劇、幻燈、映画などを見たあとで、おもしろかったことを教師や友達に話す。</p> <p>a. 欠席の友だちの人数を数える。</p> <p>b. 教師と共に身近にあるものを数える。</p> <p>a. 数、長さ、広さなどの日常用語を使う。</p> <p>b. 教師の指示により、まちがいを改める。</p>			<p>a. 左に同じ。</p> <p>a. 幼児語、方言、なまりや、下品なことばと、正常なことばとの区別をだんだんに聞き分ける。</p> <p>a. 左に同じ。</p> <p>a. 絵本について、教師や友達と話し合う。</p> <p>b. 絵本の内容を理解して、自由に話し合う。</p> <p>a. 左に同じ。</p> <p>b. 紙しばいや人形しばいをする。</p> <p>c. 自分で作った話を、紙しばいや人形しばいにする。</p> <p>a. 左に同じ。</p> <p>a. 劇遊びを楽しむ。</p> <p>b. 自分で受け持った劇のせりふを大きな声ではっきりいう。</p> <p>c. 自分が受け持った劇のせりふを自由に考えていう。</p> <p>a. 多くの友達と一しょに劇や映画を静かに見る。</p> <p>a. 紙しばい、人形しばい、劇、幻燈、映画など見たものの内容を発表する。</p> <p>b. 紙しばい、人形しばい、劇、幻燈、映画など見たものについて感じたことを発表する。</p> <p>c. 自分たちのした劇などについて感じたことを話し合う。</p> <p>a. グループの、友だちの人数を数える。</p> <p>b. 身近にあるものを数える。</p> <p>a. ひつふ、ふたつ、一、二番目を使い分ける。</p> <p>a. 数、長さ、広さなどの日常用語を正しく使う。</p> <p>b. 左に同じ。</p>

望ましい経験	二年保育第一年(4才)	年間分布		二年保育第二年(5才)
		4才	5才	
<p>4. 遠近、方向、位置、速度などを表わす簡単な日常用語を使って話す。 (とおい、ちかい、むこうへ、こちらへ、うえに、したに、まんなかにまえに、あとに、はやい、おそいなど)</p>	<p>α 遠近、方向、位置、速度などを表わす日常用語を使う。 β 教師の指示により、まちがいを改める。</p>			<p>α 遠近、方向、位置、速度などを表わす日常用語を正しく使う。 β 左に同じ。</p>

音楽リズム

望ましい経験	二年保育第一年(4才)	年間分布		二年保育第二年(5才)
		4才	5才	
(1) 歌を歌う。				
1. ひとりで喜んで歌う。	a. 遊んでいるときでも、しぜんに歌う。 b. どんな歌でも、すぐまねて歌おうとする。			a. 左に同じ。 b. 新しい歌に関心をもち、すぐ歌う。
2. 学級全体や、小さなグループに はいて、みんないっしょに楽しく歌う。	a. 皆といっしょに喜んで歌う。			a. 皆といっしょに歌うときは、そろって楽しく歌う。
3. 自分の座席で、あるいはみんなの前で、ひとりで歌う。	a. 皆の前でひとりで歌う。			a. 左に同じ。
4. すわって歌ったり、立って歌ったりする。	a. すわって歌ったり、立って歌ったりする。			a. 左に同じ。
5. 手を打ったり、歩いたりしながら歌う。	a. 手を打ったり、歩いたりしながら歌う。			a. 左に同じ。 b. いろいろな身体表現をしながら歌う。
6. 歌いよい姿勢で歌う。	a. 歌いよい姿勢で歌う。			a. 左に同じ。
7. はっきりしたことばで歌う。	a. 口をはっきり開いて歌う。 b. 歌のことばをおぼえる。			a. 左に同じ。 b. 歌詞を理解して歌う。
8. すなおな声で歌う。	a. にならないで歌う。			a. 左に同じ。 b. 適当な音量で歌う。
9. 音程やリズムに気をつけて歌う。	a. 伴奏をよくきいて歌う。 b. リズムを正しく歌う。 c. 音程に気をつけて歌う。			a. 左に同じ。 b. 左に同じ。 c. 左に同じ。 d. 曲の感じをとらえて歌う。
10. よい歌をたくさん覚える。	a. よい歌をたくさん覚える。			a. 左に同じ。 b. 好きな歌をえらんで歌う。
11. 歌遊びをする。	a. 郷土歌遊びなどをする。			a. 鈴さがしなどの歌遊びをする。
12. いろいろな楽器に合わせて歌う。	a. いろいろな楽器に合わせて歌う。			a. 左に同じ。 b. 友だちの合奏に合わせて歌う。
13. 音楽的な短い節を、節奏的に作って歌う。	a. 短い節を節奏的に作って歌う。			a. 左に同じ。 b. 学級やグループで、教師と共に簡単な歌を作って歌う。
(2) 歌曲を聞く。				
1. 教師や友だちが、歌うのを静かに聞く。	a. 教師や友だちの歌に興味をもってきく。 b. 友だちの歌をきくときは、自分は歌わないでじつかにきく。			a. 左に同じ。 b. 左に同じ。
2. 蓄音機やラジオの歌を喜んで聞く。	a. 蓄音機やラジオテレビの音楽に興味をもつ。 b. 蓄音機やラジオの音楽をリズムに合わせて身ぶりをしながらきく。			a. 左に同じ。 b. 左に同じ。
3. 友だちが出る演奏会や音楽会を楽しんで聞く。	a. 友だちが出る演奏会や、音楽会を楽しんで聞く。			a. 左に同じ。 b. 演奏の始めと終りには拍手をする。
4. いろいろなよい音楽をたくさん聞く。	a. いろいろなよい音楽をたくさん聞く。			a. 左に同じ。
5. ひとが歌うのを、気をつけて聞く。	a. ひとが歌うのを気をつけて聞く。			a. 左に同じ。 b. 友だちの歌について話し合う。
(3) 楽器をひく。				

望ましい経験	二年保育第一年(4才)	年間分布		二年保育第二年(5才)
		4才	5才	
1. 喜んで楽器をひく。	a. 喜んで楽器をひく。			a. 左に同じ。
2. カスタネット、タンブリン、たいこなどいろいろなリズム楽器を使う。	a. いろいろなリズム楽器を使う。			a. 左に同じ。
3. 歌や行進にあわせて、創作的にリズム楽器をひく。	a. 歌に合わせて自由にリズム楽器をひく。 b. 行進に合わせて、リズム楽器をひく。			a. 左に同じ。 b. 左に同じ。
4. 汽車の音や動物のなき声などをまねて、楽器を使う。	a. いろいろな擬音楽器を使う。			c. リズム楽器の打ち方をいろいろ工夫する。 a. 左に同じ。 b. 汽車の音や動物のなき声などをまねて楽器を使う。
5. 役割を分担したり、交代したりして楽器を使う。	a. 役割を分担したり、交代したりして楽器を使う。 b. 楽器の交代をいやがらない。 c. 喜んで合奏する。			a. 左に同じ。 b. 合奏の役割に責任をもつ。 c. 合奏をたのしむ。
6. 指揮者の合図に従って楽器をひく。	a. 指揮者をよくみて楽器をひく。			a. 左に同じ。 b. 指揮者の合図に従って合奏する。
7. いつも使うリズム楽器の名まえや使い方を知る。	a. リズム楽器の名まえを知る。 b. リズム楽器の持ち方を知る。 c. リズム楽器の打ち方を知る。			a. リズム楽器を正しく持ち、正しく扱う。 b. リズム楽器のいろいろな使い方を知る。
8. 楽器をたいせつに扱う。	a. 楽器をたいせつに扱う。			a. 左に同じ。
(4) 動きのリズムで表現する。				
1. 曲に合わせて歩いたり、かけたりする。	a. 曲に合わせて歩いたり、かけたりする。			a. 左に同じ。
2. 動物や、乗物などの動きをまねて身体の動きをする。	a. 動物や、乗物などの動きをまねて、身体の動きをする。			a. 左に同じ。
3. 楽器の音に反応して、リズム的な動きをする。	a. 楽器の音の強弱に反応して動く。 b. 楽器の音の速度、高低に反応して動く。			a. 楽器の音の強弱、速度、高低、長短などに反応してリズム的に動く。
4. 曲や歌に合わせて、自由にリズム的な動きをする。	a. 簡単な曲や歌に合わせて、自由な動きをする。 b. 曲や歌に合わせて、リズム的に動く。			a. 曲や歌に合わせて、リズム的な動きをする。 b. 曲や歌の感じを動きに表現する。
5. 自分の感じたこと、考えたことをそのまま、動きのリズムで表現する。	a. 身近に経験したこと、感じたことをリズム的に表現する。			a. 左に同じ。 b. 感じたこと、考えたことを、グループで動きのリズムに表現する。

絵画製作

望ましい経験	二 年 保 育 第 一 年 (4才)	年 間 分 布		二 年 保 育 第 二 年 (5才)
		4 才	5 才	
(1) 絵をかいたり、物を作ったりする。				
1. 自由なのびのびした気持で絵をかいたり、物を作ったりする。	a. 自由なのびのびした気持で、絵をか く。 b. 自由な、のびのびした気持で物を作 る。			a. 左に同じ。 b. 左に同じ。
2. 園内外の日常生活、身近に見聞する もの、自分が経験したさまざまなこ とを、絵や物に表現する。	a. 園内外の日常生活、身近に見聞する もの、自分が経験したさまざまなこ とを、絵や物に表現する。			a. 左に同じ。
3. ごっこ遊びや、劇 遊びに使うも のを、かいたり、作ったりする。	a. 教師と話し合っ、ごっこ遊びなど に必要なものを、かいたり、作ったり する。			a. ごっこ遊びや、劇 遊びに必要なも のを自分たちで、かいたり、作ったり する。 a. 左に同じ。
4. 自分で考えたことや感じたことを 絵や物に作って表現する。	a. 自分で考えたこと、感じたことを絵 に表現する。 b. 自分で考えたこと、感じたことを物 に作って表現する。			b. 左に同じ。
5. 砂遊場で、自由な立体表現をする。	a. 砂遊場で、好きなものを作る。			a. 砂遊場で、自由な、立体表現をする。 a. 左に同じ
6. クレヨン・絵の具・紙・粘土・砂 木片・布きれなど必要な材料を使っ て、絵をかいたり、物を作ったりす る。	a. パス類・不透明絵の具・紙・布など を使って絵をかく。 b. 粘土・砂・紙・モール・自然物 糊 などを使って、物を作る。			b. 粘土・木片・布・自然物・廃品・接 着剤などを使って物を作る。 a. 必要な材料をえらぶ。 b. 材料をいかして使う。 c. 材料をむだにしない。
7. 材料をじょうずに使う。	a. いろいろな材料を工夫して使う。 b. 材料をむだにしない。			a. 筆、画板などを正しく使う。 b. 木工用具・ボール紙切りなどを正し く使う。 c. 必要な道具をえらんで使う。 a. 必要な材料や、道具の準備は進んで 手伝う。 b. 材料や道具は、きめられた通りあと 始末する。
8. 算画板・粘土板・はさみ・かなづ ちなど絵をかいたり、物を作ったり するために必要な諸道具をじょうずに 使う。	a. 筆、画板、などの使いかたを知る。 b. 粘土板、はさみなどの使いかたを知 る。			a. 筆、画板などを正しく使う。 b. 木工用具・ボール紙切りなどを正し く使う。 c. 必要な道具をえらんで使う。 a. 必要な材料や、道具の準備は進んで 手伝う。 b. 材料や道具は、きめられた通りあと 始末する。
9. 材料や、道具を準備したり、あと 始末したりする。	a. 材料や道具の準備をしたり、あと始 末したりするのを手伝う。			a. 小グループで話し合っ、一つのもの をかいたり作ったりする。
10. 何かで一つのかいたり作っ たりする。	a. 2、3人で一つのかいたり作っ たりする。			
(2) 形 や 色 を 知 る。				
1. 木の葉・木の実・花などを集めて 整理したり、きれいに並べたりする。	a. 木の葉、木の実、花などを集めて遊 ぶ。			a. 木の葉・木の実・花などを集めて、 整理したり、きれいに並べたりする。 a. 左に同じ。 b. 左に同じ。
2. 四角・丸・三角などを自由にか いたり作ったりする。	a. 四角・丸・三角などの形を知る。 b. 四角・丸・三角などの形を使って遊 ぶ。			a. 左に同じ。 a. 左に同じ。
3. 色や線でいろいろな模様を作る。	a. 色や、線でいろいろな、模様を作る。			
4. 色紙や、布きれを切ったり、ちぎ ったりして、自分の好きな形や物を 作ってはりつける。	a. 色紙や、布きれを切ったり、ちぎ ったりして、自分の好きな形や物を作 ってはりつける。			
5. 美しい絵・形・色などを見て調和 した美しさを味わう。	a. 美しい絵・形・色、などを見る。			a. 美しい絵・形・色などを見て調和し た美しさを味わう。 a. 左に同じ。
6. しろ・くろ・あか・ちゃ・きいろ・だいだい みどり・あお・むらさきなどの色を知る。	a. しろ・くろ・あか・ちゃ・きいろ・だいだい みどり・あお・むらさき、などの色を知る。			

望ましい経験	二年保育第一年(4才)	年間分布		二年保育第二年(5才)
		4才	5才	
<p>(3) 美しい絵や物を見る。</p> <p>1. なるべく多く、美しい絵や、製作物、花や景色などを見る。</p> <p>2. いろいろな絵や物を見て、その美しさについて話し合う。</p> <p>3. 教師といっしょに保育室や廊下などを、花や絵で飾る。</p> <p>4. 人の作品をだいじにする。</p>	<p>a. なるべく多く美しい絵や、製作物、花や景色などを見る</p> <p>a. いろいろな絵や物を見て、その美しさについて話し合う。</p> <p>a. 教師といっしょに保育室や、廊下などを、花や絵で飾る。</p> <p>a. 作品は、きめられた場所におく。</p> <p>b. 作品をだいじにする。</p> <p>c. 作品の完成をよろこびあう。</p>			<p>a. 左に同じ。</p> <p>a. 左に同じ。</p> <p>a. 友だちといっしょに、保育室や廊下などを花や絵で飾る。</p> <p>a. 人の作品をだいじにする。</p> <p>b. 自分の作品を、友だちや家の人に見てもらう。</p> <p>c. 左に同じ。</p>

